

同窓会助成による就職支援活動報告

看護科では、就職支援講座として2年次生を対象に「卒業生による就職・進学の一ポイントアドバイス」と題する会を毎年開催しています。この会は、現在、看護師として臨床現場で活躍している先輩や大学に進学した先輩から、今後の就職活動に向けての心構えや準備についてうかがい、助言を得るとともに意識の向上を図るものです。今年度は、平成29年2月23日（木）に、川崎医科大学附属病院、岡山済生会総合病院に就職した卒業生と、香川大学医学部看護学科に進学した卒業生を迎え、それぞれの立場から自身の活動体験や後輩へのアドバイスなどを具体的に語ってもらいました。

会の後半には、この春から就職や進学が決定している3名の3年生にも加わってもらい、病院実習と並行して就職活動を進めていくうえでのアドバイスや、国家試験対策などについて話をしてもらいました。

参加した学生たちは、メモを取りながら真剣なまなざしで聴き入っていました。先輩方の「生の声」を聴くことを通して、就職や進学に向けこれまで以上に意欲や関心を高める貴重な機会となりました。

同窓会の支援を受けてこのような講座を実施できることに感謝申し上げ、今後とも後輩の指導にご助力いただけますようお願いいたします。



就職活動における自身の失敗談を交えながら、後輩たちに熱く語ってくれました



卒業生の体験報告後、関心を持った病院ごとに分かれ、先輩方に質問しながら意見交換を行っています



大学への進学を目指し準備してきたことや、「最後まで諦めない」気持ちの持ちようを語ってくれました



真剣なまなざしで先輩の話を聞き、たくさんメモを取っています